

※県政記者クラブ加入各社のうち、静岡市内の支局に FAX 送信しています [送信 1 枚]

提供日 2019/11/28

タイトル 静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部 SDGs 宣言を公表

担当 静岡県立大学 広報・企画室

発信担当者 054-264-5000



静岡県立大学記者提供資料

## 静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部 SDGs宣言を公表

静岡県立大学及び静岡県立大学短期大学部では、2015年9月の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標について取組を推進していくため、2019年11月28日にSDGs宣言を公表しました。

今後、この宣言に基づき、TABLE FOR TWO (TFT)をはじめとする活動に全学的に取り組んでいきます。**報道関係者の皆様におかれましては、本件の周知についてご協力をお願いいたします。**

※TABLE FOR TWO (TFT)

Table For Two (2人の食卓)は、私たちと開発途上国の子どもたちが食事を分かち合うことでお互いの問題(貧困と肥満)を解決することを目標に、学食でヘルシーメニューを提供し、その代金の一部を認定NPO法人のTABLE FOR TWOを通じて開発途上国の子どもの学校給食の資金とする活動

### 静岡県立大学 SDGs宣言

現代の世界は混迷の度を増しています。紛争や暴力、貧困や格差の拡大など、複雑で相互に関連する課題が国境を越えて地球上の多くの人々の命と尊厳を脅かしています。人類が地球に及ぼす影響力が地層学的な水準に達した現在の地球は「人新世」と呼ばれ、気候変動や環境汚染により、地球の回復力が限界を超え、様々な災厄をもたらすことが懸念されています。これら世界が緊急に取り組むべき課題の解決を導くために、国連加盟国は2015年9月、「持続可能な開発目標(SDGs)」に合意しました。大学にとって、国際社会が掲げる目標に対して新たな指針を提示できる人材や、混迷の度を増す国際社会において、地域社会や国際社会で貢献し、活躍できるような人材の育成に取り組むことが急務となっています。

静岡県立大学では、SDGsが誓う「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、人材の育成を通じ、また、知の探求を通じて、地域をつくり、地域をむすび、そして、未来へつないでいくことを使命として、全力をもって取り組んでいくことを宣言します。

#### 1. 地域をつくる

SDGsは「誰一人取り残さない」ことを誓っています。我々一人一人がその意識を持ち、世界が抱える課題、日本が抱える課題、そして地域が抱える課題を把握し、適切に対応することが必要です。静岡県立大学は、SDGsを理解し、課題に対処するための知識、叡智、技術の提供を通じて、課題の理解とともに深め、その解決に向けた人材育成と知的貢献により、よりよい地域をつくっていくように努めます。

#### 2. 地域をむすぶ

SDGsの達成は、一人ではできません。「誰一人取り残さない」ためには、人々がつながり、地域がつながっていかねばなりません。SDGsは、大学・地域社会・企業・行政等を結ぶ共通言語です。静岡県立大学は、人と人とを結び、地域がつながるような知的ハブとなるように努めます。

#### 3. 未来へつなぐ

地域社会や国際社会で活躍し、貢献ができるような人材の育成と課題解決に向けた知の創造は、未来につながっていきます。静岡県立大学は、短期的な視野を超え、未来を見据えた取り組みを通じて、繁栄と持続可能性が両立可能な世界の実現に努めます。

2019年11月28日

静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部

学長 鬼頭 宏

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

静岡県立大学 事務局広報・企画室

電話 054-264-5000

メールアドレス tyous1(ここに@を入れる)u-shizuoka-ken.ac.jp